



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月7日

上場会社名 ナラサキ産業株式会社
コード番号 8085 URL <https://www.narasaki.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 克久
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 毎原 吉紀
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東札
TEL 03-6732-7355

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	48,224	9.0	1,215	22.1	1,271	21.2	838	22.8
2023年3月期第2四半期	44,246	2.4	995	14.0	1,049	16.2	682	14.4

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 969百万円 (69.1%) 2023年3月期第2四半期 572百万円 (5.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	167.25	
2023年3月期第2四半期	137.32	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	54,792	21,921	39.1
2023年3月期	52,276	21,266	39.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 21,406百万円 2023年3月期 20,769百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		75.00	75.00
2024年3月期(予想)				75.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	10.1	3,000	7.2	3,000	3.7	2,000	6.5	401.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	5,325,600 株	2023年3月期	5,325,600 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	293,130 株	2023年3月期	325,418 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	5,013,172 株	2023年3月期2Q	4,971,815 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2023年5月9日に公表しました業績予想に変更はございません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和に伴い社会経済活動の正常化が進み、緩やかな回復基調で推移しました。一方、国際情勢の緊迫化、資源・エネルギー価格の高騰、急激な円安の進行や物価上昇などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続きました。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画“Dash Forward 2023”の最終年度の目標達成に向けて、事業セグメント間の連携強化とグループ総合力の発揮などの基本戦略を推進するとともに、経営の最重要課題であるコンプライアンスの徹底、コーポレートガバナンスの充実に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は482億24百万円（前年同期比9.0%増）、営業利益は12億15百万円（前年同期比22.1%増）、経常利益は12億71百万円（前年同期比21.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億38百万円（前年同期比22.8%増）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

(電機関連事業)

建築設備分野では旺盛な需要が続くとともに、製品の供給面において納期の改善が進んだことにより、制御機器、空調機器などの販売が順調に推移しました。一方、生産設備分野では半導体・電子部品の停滞により需要が落ち込み、低調に推移しました。

以上の結果、売上高は120億83百万円（前年同期比0.8%増）、セグメント利益は6億21百万円（前年同期比11.3%増）となりました。

(機械関連事業)

農業施設分野、産業機械分野では設備投資の増加を背景に効率化・省人化投資等の受注が伸長しました。また、農業施設分野においては大型案件などの受渡しが好調に推移しました。

以上の結果、売上高は50億23百万円（前年同期比115.6%増）、セグメント利益は2億12百万円（前年同期はセグメント損失71百万円）となりました。

(建設・エネルギー関連事業)

建材分野では、道路・橋梁資材や北海道新幹線工事等のセメント、生コンの出荷が順調に推移しましたが、工事の人手不足などから建築工事が遅延したため、建築資材の受渡しは低調でした。建設機械分野では、コンクリート関連機械の長納期化に改善が見られたものの、製品価格の上昇により新規引合いが伸び悩みました。エネルギー分野では、燃料需要の回復によりガソリンなどの販売量が増加しました。

以上の結果、売上高は231億3百万円（前年同期比7.4%増）、セグメント利益は2億29百万円（前年同期比3.0%増）となりました。

(海運関連事業)

連結子会社のナラサキスタックス(株)では、札幌地区の再開発工事の遅れ等により鋼材などの荷動きが回復せず、新規貨物の獲得等に努めたものの、貨物取扱量は伸び悩みました。

以上の結果、売上高は80億13百万円（前年同期比4.8%減）、セグメント利益は1億53百万円（前年同期比45.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は547億92百万円となり、前連結会計年度末に比べて25億16百万円の増加となりました。主な要因は、電子記録債権の増加11億83百万円、現金及び預金の増加3億55百万円、商品及び製品の増加3億2百万円であります。

負債は328億71百万円となり、前連結会計年度末に比べて18億61百万円の増加となりました。主な要因は、電子記録債務の増加20億75百万円、支払手形及び買掛金の減少4億77百万円、借入金の減少1億43百万円であります。

純資産は219億21百万円となり、前連結会計年度末に比べて6億55百万円の増加となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて0.6ポイント減少し、39.1%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は131億37百万円(前年同期は123億57百万円)となり、前連結会計年度末に比べて3億55百万円の増加となりました。

各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、13億86百万円の収入(前年同期は19億86百万円の収入)となりました。主な収入項目は、仕入債務の増加額15億98百万円、税金等調整前四半期純利益12億76百万円及び減価償却費2億99百万円であり、主な支出項目は、売上債権及び契約資産の増加額16億67百万円、棚卸資産の増加額5億90百万円及び法人税等の支払額5億30百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、4億5百万円の支出(前年同期は1億16百万円の支出)となりました。主な支出項目は、差入保証金の差入による支出2億47百万円及び有形固定資産の取得による支出1億32百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、6億29百万円の支出(前年同期は5億69百万円の支出)となりました。主な支出項目は、配当金の支払額3億80百万円及び長期借入金の返済による支出1億43百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年5月9日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,810	13,165
受取手形、売掛金及び契約資産	18,026	18,510
電子記録債権	2,953	4,136
商品及び製品	1,976	2,278
仕掛品	54	332
原材料及び貯蔵品	46	56
その他	1,934	1,492
貸倒引当金	△7	△8
流動資産合計	37,794	39,964
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,601	4,601
その他(純額)	3,830	3,737
有形固定資産合計	8,432	8,339
無形固定資産		
	143	122
投資その他の資産		
その他	5,912	6,372
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	5,906	6,366
固定資産合計	14,482	14,827
資産合計	52,276	54,792

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,971	13,494
電子記録債務	7,849	9,925
短期借入金	1,350	1,350
1年内返済予定の長期借入金	282	273
未払法人税等	577	457
賞与引当金	426	426
その他	1,979	2,604
流動負債合計	26,435	28,531
固定負債		
長期借入金	678	542
特別修繕引当金	77	94
退職給付に係る負債	1,179	1,224
その他	2,639	2,478
固定負債合計	4,574	4,339
負債合計	31,010	32,871
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,354	2,354
資本剰余金	1,291	1,301
利益剰余金	16,548	17,007
自己株式	△606	△545
株主資本合計	19,587	20,118
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,023	1,152
繰延ヘッジ損益	△1	2
退職給付に係る調整累計額	159	133
その他の包括利益累計額合計	1,181	1,288
非支配株主持分	497	514
純資産合計	21,266	21,921
負債純資産合計	52,276	54,792

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	44,246	48,224
売上原価	39,450	42,912
売上総利益	4,796	5,311
販売費及び一般管理費	3,800	4,095
営業利益	995	1,215
営業外収益		
受取利息	3	0
受取配当金	51	57
持分法による投資利益	8	4
その他	34	32
営業外収益合計	97	95
営業外費用		
支払利息	23	21
その他	20	17
営業外費用合計	44	39
経常利益	1,049	1,271
特別利益		
固定資産売却益	3	5
特別利益合計	3	5
特別損失		
固定資産処分損	0	1
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益	1,052	1,276
法人税、住民税及び事業税	322	416
法人税等調整額	24	4
法人税等合計	346	421
四半期純利益	705	855
非支配株主に帰属する四半期純利益	23	16
親会社株主に帰属する四半期純利益	682	838

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	705	855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△108	136
繰延ヘッジ損益	3	4
退職給付に係る調整額	△28	△26
その他の包括利益合計	△132	114
四半期包括利益	572	969
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	550	945
非支配株主に係る四半期包括利益	22	23

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,052	1,276
減価償却費	296	299
長期前払費用償却額	2	2
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△21	0
退職給付に係る資産負債の増減額	△50	1
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△40	16
受取利息及び受取配当金	△54	△57
支払利息	23	21
持分法による投資損益 (△は益)	△8	△4
固定資産処分損益 (△は益)	△3	△4
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	1,895	△1,667
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△181	△590
仕入債務の増減額 (△は減少)	△991	1,598
前渡金の増減額 (△は増加)	137	158
契約負債の増減額 (△は減少)	191	232
その他	172	605
小計	2,421	1,889
利息及び配当金の受取額	58	62
利息の支払額	△24	△21
法人税等の支払額	△452	△530
その他	△17	△14
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,986	1,386
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△129	△132
有形固定資産の売却による収入	4	4
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
貸付けによる支出	△2	△3
貸付金の回収による収入	6	4
差入保証金の差入による支出	△4	△247
その他	13	△27
投資活動によるキャッシュ・フロー	△116	△405
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△151	△143
自己株式の売却による収入	22	23
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△322	△374
非支配株主への配当金の支払額	△5	△5
その他	△110	△129
財務活動によるキャッシュ・フロー	△569	△629
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,304	355
現金及び現金同等物の期首残高	11,052	12,782
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,357	13,137

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	電機 関連事業	機械 関連事業	建設・ エネルギー 関連事業	海運 関連事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高							
顧客との契約から生じ る収益	11,990	2,329	21,503	8,417	44,240	—	44,240
その他の収益	—	—	6	—	6	—	6
外部顧客への売上高	11,990	2,329	21,509	8,417	44,246	—	44,246
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	218	7	225	△225	—
計	11,990	2,329	21,727	8,425	44,472	△225	44,246
セグメント利益又は セグメント損失(△)	558	△71	222	282	993	2	995

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額には、各セグメントに配分していない全社費用△1百万円、セグメント間取引消去額4百万円が含まれております。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	電機 関連事業	機械 関連事業	建設・ エネルギー 関連事業	海運 関連事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高							
顧客との契約から生じ る収益	12,083	5,023	23,097	8,013	48,217	—	48,217
その他の収益	—	—	6	—	6	—	6
外部顧客への売上高	12,083	5,023	23,103	8,013	48,224	—	48,224
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	171	5	177	△177	—
計	12,083	5,023	23,275	8,019	48,402	△177	48,224
セグメント利益	621	212	229	153	1,216	△0	1,215

(注) 1 セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない全社費用△5百万円、セグメント間取引消去額4百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。